（様式１）

令和元年５月２４日

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第８に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

１．　施設整備計画の名称

遠軽町公立学校等施設整備計画

２．　計画期間

平成３０年度（１年間）

（担当）
遠軽町教育委員会教育部総務課
住所　北海道紋別郡遠軽町１条通北２丁目
電話：0158-42-2191

（様式2）

3. 事後評価の実施　　令和元年5月24日

（1） 実施時期

（2） 評価の方法

・目標ごとに指標を設定し、事業の成果を分析し評価する。
　地震に備えるための整備（耐震補強）については、耐震化率100％を目標にすることとし、定量的に評価する。

4. 総合的な所見

　施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。
　次年度以降については、いまだに未耐震の学校施設を抱えている現状を踏まえ、未使用化や改修を早急に実施し、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていくこととする。
　なお、耐震化以外の事業についても、耐震化事業との優先度、緊急度を比較検討し、対外的に説明ができる事業であれば、実施していくこととする。

5. 各目標の達成状況

（1） 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】　　目標を達成した　／　達成できなかった

【所見】

（2） 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

丸瀬布小学校屋体の耐震補強事業については、計画どおり実施することができ、目標の耐震化率を達成することができた。
しかし、依然として小学校3棟、中学校2棟の計5棟が耐震性のない施設であることから、次年度以降は、そのような状況を踏まえ、施設の未使用化を含めた耐震対策を進めていく。

（3） 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

（4） 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

（5） 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

（様式3）

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称							事業完了 年月日	（実施しなかった場合） 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 （改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記）
丸瀬布小学校	（2）	05	地震補強	屋	S	H30.6～H31.1	H31.2.7		